

保護者の皆様

北海道網走桂陽高等学校長 勝 木 祐 一

Ｊアラート(全国瞬時警報システム)発信時の対応について (お願い)

秋涼の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、北朝鮮による弾道ミサイル発射に係り、これまでに2回、Ｊアラート(全国瞬時警報システム)による情報提供がされました。今後も同様に、予告なく例のない頻度での発射が十分に予想されます。

つきましては、Ｊアラート(全国瞬時警報システム)による情報提供があった際は、自治体の危機管理部局や関係機関と緊密に連携し、適切に対応してまいります。今後の不測の事態については、学校として原則、次のように対応してまいります。ご承知おきください。

記

1 登校前や家庭等で警報を聞いたとき

- (1) 屋内避難の呼びかけがあった場合、登校を見合わせ、続報を待つ。
- (2) 公共交通機関の運行状況を確認し、「運転見合わせ」等の場合は、登校しない。
- (3) 安全が確保・確認できない場合は、登校しない。学校からの連絡はホームページや連絡網等を使って行います。

2 学校で警報を聞いたとき

- (1) グラウンドにいる場合は、教室等校舎内へ避難させる。
- (2) 校内教室等では、爆風等による窓ガラスの飛散から身を守るため、机の下に隠れ、生徒の身の安全を第一に守るように指示する。
- (3) 安全が確認されるまでは学校に留め、下校時の安全を確認した後、家庭への連絡がとれた生徒から下校させる。

3 登下校中など屋外で警報を聞いたとき(次の3点を指導しております)

- (1) 最寄りのできる限り頑丈な建物や地下などに避難する
- (2) 近くに建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- (3) 万が一、落下物らしき不審物を発見した場合は、決して近寄らず警察や消防等へ連絡する。

問題事案は、地域が限定される事故・災害等とは異なり、全国全域を対象に様々な惨事をもたらす可能性があります。そして、今後も関連情報の更新や状況に合わせた対応の変更が予想されます。

学校においては、最新の情報を踏まえ、国や自治体の関係機関の指示・連携のもと、生徒の安全安心を第一として、適切な取組みを進めていく所存ですので、保護者の皆様のご理解ご協力の程、よろしくお願いします。